



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,021	△3.2	△13	—	△113	—	△152	—
25年3月期第3四半期	13,457	30.5	147	—	14	—	△24	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △128百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△18.60	—
25年3月期第3四半期	△2.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,805	1,134	8.6	133.75
25年3月期	13,653	1,329	9.5	157.40

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,098百万円 25年3月期 1,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—		
26年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	4.3	500	△8.7	350	△0.4	250	△7.2	30.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	8,620,000株	25年3月期	8,620,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	406,638株	25年3月期	405,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	8,214,495株	25年3月期3Q	8,215,376株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権による財政・金融政策等により、円安・株高基調で推移し、公共事業の増加や個人消費の上昇など、景気の回復期待が広がりました。しかしながら、消費税の増税や海外景気の下振れリスク等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、政府の経済対策に盛り込まれた公共事業の発注が進んでいることから、公共投資は今後も増加基調で推移すると見込まれます。

このような情勢の下、当社グループの受注高は165億66百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

しかしながら、前期末からの大型工事の繰越件数が少ないため、当第3四半期連結累計期間の売上高は130億21百万円（前年同期比3.2%減）、営業損失は13百万円（前年同期 営業利益1億47百万円）、経常損失は1億13百万円（前年同期 経常利益14百万円）、四半期純損失は1億52百万円（前年同期 四半期純損失24百万円）となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

#### （建設事業）

建設事業におきましては、受注は順調に推移しておりますが、前期からの大型工事の繰越件数が少なく、当第3四半期連結累計期間の売上高は前第3四半期連結累計期間と比べ減少しております。当第3四半期連結累計期間の受注高は139億28百万円（前年同期比24.7%増）、売上高は111億19百万円（前年同期比3.7%減）、セグメント利益は4億35百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

#### （製品販売事業）

製品販売事業におきましては、マクラギおよび耐震補強用建築部材等、主要顧客の需要が引き続き堅調に推移しており、当第3四半期連結累計期間の受注高は22億65百万円（前年同期比3.1%増）となりましたが、売上高は18億7百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は1億6百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

#### （情報システム事業）

情報システム事業の主な事業内容であるシステム開発および販売では、緊急経済対策に伴い製造業の業績が改善見込みとなり、派遣業務は順調に推移しておりますが、比較的高い利益が見込める受託開発業務は、依然としてIT投資抑制の影響があり、厳しい状況が続いております。当第3四半期連結累計期間の売上高は1億87百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント損失は4百万円（前年同期 セグメント利益3百万円）となりました。

#### （不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は1億38百万円（前年同期比7.1%減）、セグメント利益は88百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は128億5百万円となり、前連結会計年度末比8億48百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。有利子負債は3億29百万円減少し、52億1百万円となりました。純資産は、四半期純損失1億52百万円の計上及び株主配当金65百万円の支払を実施したこと等より、前連結会計年度末比1億94百万円減少の11億34百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、上期の受注が好調に推移しており、平成25年5月24日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,889,408	1,188,803
受取手形・完成工事未収入金等	5,795,845	4,533,286
未成工事支出金	539,478	1,425,405
商品及び製品	595,197	638,484
仕掛品	18,258	55,484
材料貯蔵品	96,981	134,437
繰延税金資産	154,924	154,924
その他	201,642	397,302
貸倒引当金	△3,064	△2,817
流動資産合計	9,288,671	8,525,310
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,193,496	1,133,979
土地	2,097,557	2,097,557
その他(純額)	309,512	295,803
有形固定資産合計	3,600,566	3,527,341
無形固定資産	73,721	65,545
投資その他の資産		
投資有価証券	262,094	303,077
繰延税金資産	267,013	253,744
その他	199,278	166,975
貸倒引当金	△37,467	△36,847
投資その他の資産合計	690,918	686,950
固定資産合計	4,365,206	4,279,837
資産合計	13,653,877	12,805,147
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,981,939	4,103,512
短期借入金	3,320,000	3,170,000
1年内償還予定の社債	150,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	286,203	422,041
未払法人税等	82,551	10,026
未成工事受入金	1,800,728	1,573,261
賞与引当金	—	61,798
工事損失引当金	90,434	99,837
その他	682,877	486,170
流動負債合計	10,394,734	9,976,647
固定負債		
社債	25,000	—
長期借入金	1,749,523	1,559,306
役員退職慰労引当金	20,453	3,100
その他	135,079	131,900
固定負債合計	1,930,055	1,694,306
負債合計	12,324,789	11,670,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,500	800,500
資本剰余金	163,806	163,806
利益剰余金	431,936	213,400
自己株式	△103,319	△103,703
株主資本合計	1,292,923	1,074,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,458	36,083
為替換算調整勘定	△10,365	△11,532
その他の包括利益累計額合計	93	24,550
少数株主持分	36,071	35,640
純資産合計	1,329,088	1,134,194
負債純資産合計	13,653,877	12,805,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	13,457,322	13,021,141
売上原価	12,026,562	11,717,103
売上総利益	1,430,760	1,304,038
販売費及び一般管理費	1,283,482	1,317,072
営業利益又は営業損失(△)	147,278	△13,034
営業外収益		
受取利息	310	352
受取配当金	4,423	4,702
スクラップ売却益	6,899	13,295
その他	21,499	16,084
営業外収益合計	33,133	34,434
営業外費用		
支払利息	72,418	53,934
資金調達費用	66,216	52,886
その他	27,233	28,032
営業外費用合計	165,868	134,853
経常利益又は経常損失(△)	14,542	△113,453
特別利益		
固定資産売却益	135	—
特別利益合計	135	—
特別損失		
固定資産除却損	2,124	—
損害賠償損失	—	13,271
特別損失合計	2,124	13,271
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,553	△126,725
法人税、住民税及び事業税	37,198	27,591
法人税等調整額	△1,016	△1,065
法人税等合計	36,182	26,526
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,628	△153,251
少数株主利益又は少数株主損失(△)	514	△431
四半期純損失(△)	△24,142	△152,819

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,628	△153,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,768	25,625
為替換算調整勘定	△354	△1,167
その他の包括利益合計	2,413	24,457
四半期包括利益	△21,215	△128,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,961	△128,361
少数株主に係る四半期包括利益	746	△431

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前記に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	11,551,812	1,761,886	100,299	43,323	13,457,322	—	13,457,322
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	78,266	76,165	105,613	260,045	△260,045	—
計	11,551,812	1,840,152	176,464	148,937	13,717,367	△260,045	13,457,322
セグメント利益	514,705	133,969	3,184	97,348	749,208	△601,930	147,278

(注) 1. セグメント利益の調整額△601,930千円には、セグメント間取引消去△6,690千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△595,240千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	11,119,160	1,750,157	110,186	41,638	13,021,141	—	13,021,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	57,833	77,737	96,739	232,309	△232,309	—
計	11,119,160	1,807,990	187,923	138,377	13,253,451	△232,309	13,021,141
セグメント利益又は損失(△)	435,948	106,362	△4,202	88,039	626,147	△639,181	△13,034

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△639,181千円には、セグメント間取引消去△7,302千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△631,878千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量 (t)	前年同期比 (%)
建設事業	33,489	98.9
製品販売事業	41,614	107.0
合計	75,103	103.2

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	13,928,606	124.7
製品販売事業	2,265,539	103.1
情報システム事業	234,470	116.1
不動産賃貸事業	138,377	92.9
合計	16,566,993	120.8

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	11,119,160	96.3
製品販売事業	1,750,157	99.3
情報システム事業	110,186	109.9
不動産賃貸事業	41,638	96.1
合計	13,021,141	96.8

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
国土交通省	5,187,608	38.5	3,301,845	25.4
鉄道建設・運輸施設整備支援機構	1,619,626	12.0	—	—

なお、当第3四半期連結累計期間の鉄道建設・運輸施設整備支援機構は、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。